

報 道 資 料

発表年月日：令和4年8月10日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合リハビリテーションセンター
担 当：事務部 総務課長 市村
連 絡 先：0744-32-0200（代表）

奈良県総合リハビリテーションセンターにおいて発生した 新型コロナウイルス感染症のクラスターについて(第1報)

1 入院患者及び職員の感染について

当センターの病棟①において、これまでに入院患者6名及び職員4名 計10名の感染が判明しました。感染状況からクラスターが発生したと考えられます。

○経緯等

8月5日（金）に入院患者1名の感染を確認。その後、続けて8月7日（日）に入院患者1名及び職員1名に症状が発現したことにより抗原検査を実施したところ陽性と判明しました。感染状況から院内感染を疑い、8月7日（日）に緊急コロナ対策会議を開催し、当該病棟の患者全員及び接触のあった職員に対してPCR検査を実施することにしました。

検査の結果、新たに患者3名、職員3名の陽性が判明しました。

さらに、8月10日（水）朝に発熱症状のあった患者1名につきましても、PCR検査の結果陽性が判明しました。

○感染者の内訳（合計10名）

入院患者 6名 40代1名、50代1名 60代1名 80代2名 90代1名
(男性 4名・女性 2名)

職 員 4名 30代1名 50代3名
(医師1名・看護師2名・リハビリ技師1名)
(男性 1名・女性 3名)

○当センターの対応

- ・関係箇所の消毒を実施すると共に、感染防御策を徹底。
- ・関係者全員に対し経過観察を実施。

2 診療等への影響について

感染拡大予防の為、病棟①の新規入院の受入を8月8日（月）から停止しました。また、8月10日から全ての病棟の新規入院の受入を停止することとします。